

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
城野駅南地区

令和元年12月

福岡県北九州市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見			
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性				
指標1	図書館利用者数	人/年	93,373	150,000	190,560	確定	○	あり	—	181,843	H31.4	○	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	蔵書数や閲覧席数が増加したこと、また新たな地域住民の生涯学習等の場が形成されたことで利用者の増加に繋がった。今後も利用者ニーズに対応した質の高いサービスの提供を図ると共に、地域団体と連携して地域コミュニティの活性化に努める。	
						見込み	●	なし	—					<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	入所入院数は概ね従前値と同水準で推移しているが、病床数が100床から165床に増加したこと、受入れ体制が強化された。今後は、近隣施設・団体と一層の連携を進めることで、地域医療の充実に努める。	
指標2	総合療育センター入所入院数	人/日	86	165	142	確定	△	あり	—	83	R1.10	△	病床数が100床から165床に増加したことに伴い、入所入院数も増加すると見込んだ評価値であったが、概ね従前値と同水準で推移した。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	直近3ヶ年は目標値を上回る値で推移していたが、移転初年度は目標値を下回った。	移転に伴い、外来における環境変化等の影響もあったが、引き続き、質の高い療育サービスの提供に努める。
						見込み	●	なし	—					<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
指標3	総合療育センター外来診療件数	件/年	42,800	43,000	44,394	確定	○	あり	—	42,736	R1.10	△		<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
						見込み	●	なし	—					<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見		
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性			
その他の数値指標1	JR城野駅の乗降客数	人/日	7678	/	8,594	確定	/	/	/	8,892	H31.3	/	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路整備による駅へのアクセシビリティの向上や図書館の新設、総合療育センターの再整備によって、乗降客数の増加につながったと考えられる。
						見込み	●	/	/					<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<p>・成果を持続させるために行う方策</p>	文化活動の促進、地域コミュニティの活性化	<p>【北方1号公園】 地域活動として、市民花壇活動を実施している。春と秋の年2回、市から配布された花苗(250株/回)を植えて、その後草抜きや水やりなどの活動を行っている。</p> <p>【小倉南図書館】 ○子ども向け行事 読み聞かせ、おはなし会等の開催 ○大人向け行事 文化講演会、終活セミナー、道徳セミナーの開催 ○広報活動 広報誌を区役所、区内小学校、幼稚園、保育園、市民センター等で配布 ○地域連携 地元自治連合会と連携し隣接公園でイベント(祭り)を開催 ○郷土資料室の設置 郷土資料並びに区内出身の著名な研究者の資料を展示</p>	<p>【公園】 地域のコミュニティが活性化された。また、周辺地域の景観も向上した。</p> <p>【図書館】 ①利用者数(貸出者数)181,843人 ②貸出者数809,643冊 ③来館者数401,495人 平成30年度利用実績において、上記①②は市立図書館中、最多であり、③は2番目に多い実績を残している。また利用者アンケートにおいては、図書館サービスに対して8~9割の利用者から満足であるとの評価を得ている。</p>	<p>【公園】 高齢化が進むことで、活動の担い手が不足していく可能性がでてくる。</p> <p>【図書館】 利用実績においては、利用者数等目標値を上回っており、利用者アンケートの結果においても良好な評価を得ている。今後も引き続き、利用者のニーズに配慮した質の高いサービスの提供やさらなる蔵書の充実、魅力ある講座や展示の実施により利用者数の増加を図ると共に地元団体等と連携した地域の賑わいづくりに取り組む必要がある。</p>
	障害のある子どもたちが安心して生活・学習できるまちづくり	<p>・地域医療機関とのネットワーク構築 ・特別支援学校等との連携</p>	<p>・隣接する国立病院機構小倉医療センターとの連携関係を継続 ・城野保育園との交流保育 ・施設イベント(あだちまつり:年1回開催)に特別支援学校生徒の参画(模擬店出店)</p>	<p>近隣施設・団体と一層の連携を進めることで、施設に対する理解を深め、イメージアップを図る。</p>
	安全で快適な歩行者空間の形成	<p>・歩行者専用道16号線(城野駅南北公共連絡通路)の整備 ・城野駅北口線の整備 ・7号線(富士見工区)の整備</p>	<p>・JR城野駅までの新規道路整備を図ることで、安全で快適な歩行者空間の創出を図った ・現在、7号線(富士見工区)の整備を進めており、モノレール城野駅への回遊性を向上させる(7号線(富士見工区)は令和6年度完成予定)</p>	<p>・引き続き、7号線(富士見工区)の事業進捗を図り、早期の効果発現に努める</p>
<p>改善策</p> <p>・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策</p>	持続可能なまちづくり体制の構築	<p>①学校・教育機関との連携 隣接する小倉南特別支援学校の教育プログラムに協力し校外学習としての受け入れを実施した。 ②施設見学の受け入れ 小学校、市民センター、高齢者通所施設、知的障がい児通所施設などの施設見学の受け入れを実施した。 ③地域との連携【再掲】 地元自治連合会と連携し隣接公園でイベント(祭り)を開催した。 ④行政・団体との連携・協力 区コミュニティ支援課、保健福祉課などと連携・協力し講座・研修会等を開催した。</p>	<p>近隣施設や地元団体と連携・協力し、各種行事や施設見学等の受け入れを実施した。 【平成30年度実績】 ①校外学習等受入人数:283名 ②施設見学受入人数:359名 ③地域の参加者:約300名 ④行事参加者:約110名</p>	<p>幅広い世代の利用者、特に高齢者や障がい者等のニーズに十分配慮した図書館サービスが提供できるよう、引き続き近隣施設や地元団体等との連携・協力を積極的に図る必要がある。</p>

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項